

令和 2 年度第 2 回豊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議

(書面会議) 説明資料

1. 改訂主旨

主に下記の 3 点の視点で、改訂(案)を作成しました。

- (1) 前回第 1 回会議でもお伝えさせていただきましたとおり、新型コロナウイルス感染症拡大は人々の行動変容を生じさせ、新たな施策の展開を図る必要が生じ、国の「第 2 期まち・ひと・しごと創生総合戦略」(2020 改訂版)(以下「国 2020 改訂版」といいます。)が改訂されました。それに伴い、本市においても「第 2 期豊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(以下「市総合戦略」といいます。)の改訂を行うものです。
- (2) また、本市の最上位計画である「第 6 次豊川市総合計画」が、今年度が中間年次に当たり、基本計画の修正を行いましたので、その修正箇所を反映させました。
- (3) さらに、新型コロナウイルス感染症対策の一環としてや、国の施策の方針を受けて市として実施していくこととなった事業等のうち、実施計画事業として令和 3 年度予算案として議会に上程することとなった新規事業、あるいは総合戦略上特に重要な施策について、反映させました。

2. 資料説明

- (1) まず、「別紙 2」と書かれた資料が、**国 2020 改訂版の概略版**になります。主な改訂事項としては、「①感染症による意識・行動変容を踏まえたひと・しごとの流れの創出」、「②各地域の特色を踏まえた自主的・主体的な取組の促進」といった今後の地方創生の取組の方向性を新たに示し、基本目標 2 において、「地方創生テレワークの推進」「オンライン関係人口など、新たな関係人口の創出・拡大」といった施策の方向性が追加されました。また、「横断的な目標 2」では、地域における Society5.0 の推進として「スーパーシティ構想の推進など、地域におけるデジタル・トランスフォーメーション(DX)の活用による地域課題の解決」が明記されました。(後述(3)の見え消し版 11p 参照)
- (2) また個別施策では、別紙 2 の 5 P 以降に、「3-1. DX の推進と脱炭素社会の実現に向けた取組」「3-2. 地方創生テレワークの推進」等、計 6 つが記載されています。

なお、国 2020 改訂版の全文をご覧になりたい場合は、お手数ですが下記 H

Pをご参照ください。

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/info/pdf/r02-12-21-senryaku2020.pdf>

※「まち・ひと・しごと創生本部」のHP内、トップ→関係法令・閣議決定等のページの、「第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（2020 改訂版）の閣議決定について」にあります。

(3) これらを踏まえ、また、上述1.(2)(3)の観点から市総合戦略の修正を行った資料が、「別紙3」第2期豊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和3年改訂版 新旧見え消し修正版 になります。

別紙3においては、下記のとおりです。

- ①記載を追加・削除・修正した箇所について、「別紙4」記載見直し一覧に、その一覧と理由を記載しておりますのでご参照ください。
- ②KPI（重要業績評価指標）の変更については、「別紙5」KPI見直し一覧に、その一覧と理由を記載しておりますのでご参照ください。

3. ご意見

- (1)「別紙6」ご意見記載書または任意様式（メール本文入力も可）にご記載いただき、**令和3年2月10日17時まで**に、事務局へご返送ください。
- (2)いただきましたご意見については、後日その対応または事務局の考え方について記載した資料を、全委員に配布させていただく予定です。